



枚方産のセミを返礼品に

近大発の昆虫食ベンチャーとコラボ 採取イベントも

市は、地域資源を生かした特産品やイベントを創出し地域経済の活性化につなげる「ひらかた万博」の取り組みで、市内で採れたセミを使った昆虫食をふるさと納税の返礼品として提供予定。社会課題の解決事業を手掛ける近畿大学発ベンチャー企業の㈱POIと連携し、7月26日にセミの採取イベントを山田池公園で開催。採取から試食体験、返礼品提供に至るまでの経過を参加者と共にたどる。

同社代表で学生起業家の清水和輝さんは「昆チューバーかずき」としても活動しており、自身のYouTubeチャンネルで昆虫食の魅力を紹介しているほか、大阪・関西万博でもブース出展し、SDGsへの貢献の視点から昆虫食をPRした。

清水さんは「採取イベントなどを通じて未来の食料資源としての昆虫食を広めたい。特にセミは樹液を吸って成長するのでナッツのような風味がして美味しいですよ」と話す。今後、ふるさと納税返礼品の提供により同社が得た収益の一部は、枚方市産の新たな昆虫食開発に充てられ、昆虫食の普及活動や返礼品のバリエーション拡大などにつなげる予定。

★採取イベント概要

名 称：セミ採取でSDGsを体感しよう！

～未来の食料資源を見つけるエコな体験～

日 時：令和 7 年 7 月 26 日 (土) 午後 6 時 30 分～8 時

集合場所：山田池公園 パークセンター

(枚方市山田池公園 1-1)

対 象：小学生以下 ※保護者同伴

参 加 費：500円 (セミのお菓子付きは1000円)

主な内容：セミの羽化観察、幼虫や成虫の採取

申込方法：以下フォームより申込

<https://peatix.com/event/4462254/view>



▲株式会社 POI 清水和輝さん



▲完成品パッケージ

★採取したセミで出来上がった製品は、イベント参加者を対象に後日試食会を開催予定。ふるさと納税返礼品の提供 (※現在国へ申請手続き中) および一般販売は10月頃に開始を予定する。

★採取イベントを行う山田池公園は住宅街から近い大きな都市公園で、地元の子どもたちもセミ採りによく訪れる人気スポット。清水さんは「枚方はベッドタウンのイメージが強いが、実は自然が豊かで、人と自然の距離も近く魅力的な街」と話す。

★枚方産のセミを使った昆虫食製造は今年で2年目。昨年度は市の「ひらかた万博共創補助金」を活用して製品化を実現した。今年は採取イベントからふるさと納税返礼品になるまでの過程を参加者と共有することで、特産品としての認知向上やまちへの愛着向上を目指す。

<お問い合わせ>

総合政策部 政策推進課 ☎ : 072-841-1149 FAX : 072-841-3039